

高安詰所だより

第27号

立教187年

3月23日



高安別科生と詰所託児所（昭和5年）

「二千期」

昭和十六年開設の「修養科」は、戦中戦後の混乱の中も途絶えることなく発展を遂げ、今年で二千期を迎えようとしています。

この間、七十万人もの修了者を輩出してきましたが、修養科の前身である「別科」は、初代会長様ご提唱の下、全教が沸きに沸いた「教勢倍加運動」の推進力となりました。

別科を了えた修了生達は布教士となつて、教祖ひながた通りに人だすけの荒道を通られ、今在る多くの教会の礎となりました。教会は将に、そうした道の先人達の「血と汗と涙の結晶」です。「たすけ一条」の熱誠は子々孫々に伝わり、バトンを託された私達も亦「陽気ぐらし世界」の実現を目指して、「たすけ一条」の道を歩み続けています。

白熱の信仰信念と命懸真剣の「おたすけ」、それさえ備われば、「教勢倍加」も決して過ぎし夢ではありません。二千期を迎える今年、まずは「修養科生の大募集」から始めてみませんか。

詰所行事予定 (四月)

四日 詰所常会

八日 にをいがけ実動

十四日 おつとめ勉強会

十六日大教会月次祭

十七日 直轄祭

十八日 教祖御誕生祭

十九日 婦人会第一〇六回総会

二十日 勤務者修練

二十五日 月例朝礼

二十六日 本部月次祭・登殿参列

二十九日 全教一斉ひのきしんデー

☆修養科生大募集!

にをいがけおたすけの実動に励み、丹精の限りを尽くして、一千期の

節目を迎える修養科にお導きしましょう。



年 祭 活 動

陽気ぐらしへ

一に、ひながたの道

二に、おたすけの日々

千四百名の初席者、四百名の修養科生のご守護を

教祖百四十年祭 お願いつとめ (本部神殿)

(毎週日曜、祝日、二十五日 午前十一時半より)

おつとめ後、おさづけのお取次ぎを頂けます

おやさとひのきしん

- ・神苑、境内地 受付 (朝つとめ後)
- ・おやさとやかた東棟周辺 受付 (八時～十五時)
- ・豊田山墓地 受付 (九時～十六時半)

(日帰りコース) 次回は四月二十一日

(テーマ) 教祖

(二泊二日コース) 七月六、七日

(テーマ) ふしの受け方

よふぼく講習会

*詳細、申し込みは天理教ホームページ、若しくは詰所まで



天理教災害救済ひのきしん隊基金

天理教災害対策委員会より、「能登半島地震による被害に対し、基金を通し広く教内の真心を結集し、災救隊の活動支援および被災教区への



復興支援に活用致しますので、基金の上にお心寄せを頂きますように」とのご発表がありました。これを受け大教会では既に募金箱が設置されていますが、詰所に於きましても一階ホールに設置しておりますので、どうぞご協力をお願い致します。

詰所の動き

ロビーコンサート（二月二十六日）

毎月ノリノリのロビーコンサートですが、二月も大変賑やか楽しいセッションで、お帰りの皆様と共に楽しいひとときを過ごしました。なお五月には晴らしいシンガーソングライターの御婦人をお招きしておりますので、乞うご期待。



進化する詰所

詰所では人員不足を乗り切るための様々な工夫を施していますが、この度、デジタル開発室の梁取部員の考案により、事務所と食堂とホールをラケーブルで結んで情報を共有化し、宿泊食事等の漏れ落ちが無いよう改善致しました。またこれに伴い、遅くに到着されても、事務所前パネルをタッチすれば部屋が表示され、スムーズに入室頂けるようにもなりました。益々進化する高安詰所にご期待下さい。

柚子胡椒

毎度ご好評頂きます詰所食堂オリジナル「柚子胡椒」。追加分の九十パックを食堂前に置いたところ、今回も瞬く間に完売となりました。備え置き「お気持ち箱」にも驚くほどのご真実を頂きましたので、材料が揃い



次第、早速次の製造にかかれそうです。どうぞ次回もお楽しみに。



◎修養科第九三期（二〇二〇年五月）

・男子教養掛

古藤一彦先生（泉東・泉濱）

・女子教養掛

赤阪雅世先生（紀北・日東紀）

・男子助手 井内大輔さん

（天野）

・女子助手 杉森有花さん

（淡路三原・平取）

おぢばに伏せ込む若者達

仲野楠郎くすおさん（阿倍野）



昨年から境内掛で伏せ込む仲野さんは、子供の頃からお父さんの熱血指導を受け、天理高校、天理大学とラグビー一筋に進んできました。

大学卒業後も勾田寮（ラグビー寮）の幹事として後輩達の指導に携わり、その後大教会青年を経て、今日に至っています。そうした中で忘れられない出来事は、練習中に仲間の一人が怪我をした時に、無我夢



中でおさづけを取り次ぎ、無信仰だった彼に

神様のお話を取り次ぎ、満席まで運んでもら

ったことです。将来の夢は、お父さんのよう

に人だすけのできる教会長になって、誰もが気軽に来れる教会に

することだそうです。頑張り、あきらめよう！



高安話所モットー

五つ いつものはなしかた

六つ むごいことはをださぬよう

七つ なんでもたすけやい

八つ やしきのしまりかた

九つ ここでいつまでも

十ど とこののおさめかた

（教祖お言葉）



明るく楽しく暖かい
高安話所

発行 天理教高安大教会信者詰所

発行者 芦田孝廣

印刷 天理市守目堂町二五五番地一

TEL 0743-63-0421